



学校だより

2019年6月20日
No.3
射水市立堀岡小学校
校長 佐藤 静香

雨の中に紫陽花の花が鮮やかに映える季節になりました。北陸地方は平年より早く梅雨入りし、雨模様のお天気が多いように思われます。植物にとっては大きな恵みをもたらす雨ですが、鉛色の空を見ているとさわやかな青空が恋しくなります。子供たちも、屋内よりは屋外で遊ぶほうが好きなようです。つかの間の晴れ間を見つけては、元気に外に飛び出しています。



この3カ月、子供たちは、一つ一つの行事を経て心身ともに一回りも二回りも成長しました。こうして子供たちが元気に登校し安心して学ぶことができるのも、保護者や地域の皆様のご協力のおかげと感謝申し上げます。1学期も残すところはやひと月あまり。教職員一同力を合わせ、1学期のまとめに取り組んでいきたいと思えます。

地域ぐるみでの見守り ありがとうございます

堀岡小学校区「児童見守り支援隊」は、平成17年に始まり、「日本一安全な学校を目指そう」との理念の下、現在、180名の方に登録をいただいています。堀岡っ子は「地域で見守られ、育まれている」といわれるだけあり、児童数に対しての割合は、他にはあまり類が見られない高さです。



3日(月)に日頃の感謝を伝えようと、交流会を行いました。子供たちは、少しでも楽しんでいただこうと、全学年で準備や出し物等の係を分担し取り組みました。ゲームで触れ合いを深めたり、自己紹介を兼ねてお一人お一人から一言ずつお言葉をいただいたりなど、皆様の温かな笑顔やお気持ちに触れることができ、子供たち自身も楽しい時間を過ごすことができました。

子供たちにとって見守り隊の皆様との触れ合いは、日常的な関わりの中で、自分たちを大切に思ったださる地域の方々の思いを感じながら、挨拶することの心地よさや人とつながることのうれしさなどを実感し、社会の一員としての自覚や絆について学ぶことのできる得難い機会となっております。今後とも子供たちを支えていただきますようお願いいたします。

学校評議員会 6月7日(金) 15:15～

学校評議員制度は、より一層地域や社会に開かれた学校づくりを推進していくための制度です。本校でも、年に3回の機会を設け、家庭や地域と連携協力しながら一体となって子供たちの健やかな成長を図っていく観点から、保護者や地域の方々に広く意見をお伺いしております。7日(金)は、その第1回目として、本年度の学校運営や教育活動について説明させていただき、その後、挨拶の大切さや地域での子供たちの様子等について意見交換をしました。評議員の皆様からいただいた貴重なご意見を今後の学校運営に生かしていきたいと思えます。また、共に子供たちを育てていくためにも、地域の方々からも忌憚のないご意見をお聞かせいただければ幸いです。

【令和元年度 学校評議員】射水市教育委員会より5名の方々が委嘱されました。

- ・ 笹林 潤之 (堀岡連合自治会長)
- ・ 菊 映子 (民生児童委員)
- ・ 村井 美和子 (教育関係者・元PTA役員)
- ・ 堀川 広起 (堀岡小学校前PTA会長)
- ・ 浅尾 潤一 (堀岡小学校PTA会長)

堀岡健児 がんばっています <射水市連合運動会・市体陸上・相撲大会>

5月23日(木)に、高岡市城光寺陸上競技場で、射水市小学校連合運動会が開催されました。6年生は、もてる力を精一杯に発揮し、自己ベストに挑戦しました。他校の友達とも互いに応援し合い、健闘をたたえ合うなどさわやかな姿が多くみられました。また、26日(日)には、同じ城光寺陸上競技場で市体陸上が、6月9日(日)には大門グリーンパーク相撲場で相撲大会が行われ、どの子ども日頃の練習の成果を遺憾なく発揮し、全力で取り組んでいました。

他校と競い合ったり、改まった場で経験したことのない緊張感と向き合ったりすることは、学校の中だけでは経験できないことです。負けて悔しい思いをしたことも、勝ったときのうれしさも全て次につながるよい機会になったのではないのでしょうか。今後は、県の陸上競技大会、水泳の市民体育大会もあります。堀岡健児、全力でがんばっています。

半日学校公開・引き渡し訓練

7日(金)は、半日学校公開日として、3限目からの授業や給食、休憩、清掃の様子を公開しました。1年生は、授業だけでなく「給食試食会」「親子歯みがき教室」と盛りだくさんではありましたが、多くの場面でお子さんの学校生活の様子をご覧になっていただけたことと思います。

また、5限終了後の引き渡し訓練にもご協力、ありがとうございます。前日6日(木)の火災発生時の避難訓練では、子供たちは「自分の命は自分で守る」「慌てずに行動し、話をしっかりと聞き、みんなの命も大切に守る」を守り、真剣に行動していました。引き渡し訓練では、保護者の皆様のご協力もあり、どの学年も集団として落ち着いてまとまりのある姿が見受けられました。災害や事件は、決してあってはならないのですが、日頃からの訓練や備えを大切にしたいものです。

プール開き

子供たちが待ちに待った水泳の学習が始まりました。本校は海竜スポーツランドの屋内プールを使用させていただげるため、梅雨の不安定な天候に関係なく学習できることが、大きな強みといえます。11日(火)に行ったプール開きでは、代表の児童が模範泳法を披露する姿に、大きな拍手が送られていました。目当てとなる姿を見て、子供たちは新しい泳ぎ方に挑戦したり記録を伸ばしたりしていこうと意欲を高めていました。

体験を通した学び <校外学習・海洋教室>

4日(火)は、全校で校外学習に行きました。低学年はファミリーパークで動物と触れ合い、中学年は民族民芸村や四季防災館で昔の暮らしや防災について学んできました。高学年は金沢まで出かけ、21世紀美術館や兼六園で、芸術の素晴らしさや歴史の重みを体感してきました。

さらに4年生は10日(月)にも警察署や消防署を見学し、14日(金)には海洋環境保全教室で海の環境を守ることの大切さを学ぶ機会もありました。

普段の教室での学習とは違い、実際の体験を通した学びは、子供たちにとって好奇心を高め、大きな実感や納得をもたらしたことと思われます。



中学年 四季防災館



低学年 ファミリーパーク



4年生 海洋教室



高学年 兼六園

先日、地域の方から「三美人」について教えていただきました。クレオパトラや楊貴妃のような「世界の三大美人」の話ではありません。どんな人でも「美人」になれ、周りにいる誰もが幸せになれる素敵な魔法のことです。それは、「笑顔」「挨拶」「返事」の三つでした。なるほど。子供たちにもよく言う言葉ですが、大人が率先して見本を示すことも大切だということも、その方の笑顔から学ばせていただきました。